

2026 年 7 月 6 日

日祐株式会社
株式会社地区宅便
glafit 株式会社

セイノーグループ【日祐・地区宅便】と glafit が 特定小型原動機付自転車を活用した 次世代型配送オペレーションの実証を開始

～配送効率化、環境負荷低減、担い手と配送手段の多様化を目指し、ラストワンマイル配送の新たな選択肢を検証～

日祐株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：河合 秀治、以下「日祐」）、株式会社地区宅便（本社：東京都練馬区、代表取締役社長：河合 秀治、以下「地区宅便」）、glafit 株式会社（本社：和歌山県和歌山市、代表取締役社長 CEO：鳴海 禎造、以下「glafit」）は、glafit が開発・提供する電動パーソナルモビリティを、日祐及び地区宅便の配送業務に活用する実証を開始します。



写真左：日祐/地区宅便 代表取締役社長 河合 秀治
写真右：glafit 代表取締役社長 CEO 鳴海 禎造



日祐/地区宅便 配達使用の「電動サイクル」NFR-o1Pro+

今回使用する電動モビリティは、glafit の特定原付である「電動サイクル」NFR-o1Pro+です。

「電動サイクル」は、2023 年 7 月から始まった 16 歳以上であれば免許不要・ヘルメット努力義務で運転できる新しい原付区分「特定小型原動機付自転車」に適合した乗り物です。NFR-o1Pro+は最高時速 20km の車道モードと、最高時速 6km の歩道モードを搭載し、利用シーンに応じて切り替えて走行でき

ます。モードごとに速度が制限され、操作もシンプルなため、運転免許を持たない方でも安心して利用できる設計となっています。電気を動力源としており、ペダルを漕ぐことなく坂道も走行できます。また、従来の自転車よりもコンパクトな車体サイズであることも特徴の一つであり、新たな乗り物として展開しています。

本取り組みでは、日祐・地区宅便が配送を行う ダイレクトメール・ポスト投函型配送・小型荷物配送等のラストワンマイル領域において、電動モビリティの機動性と環境性能を活かし、配送効率の向上、CO2 排出量の削減、徒歩・自転車・軽車両に加わる新たな配送手段の確立を目指します。あわせて、従来の配送手段では対応が難しかったエリア・時間帯・人材層にも対応しやすい運用モデルを検証し、持続可能な地域配送ネットワークの構築に取り組みます。

1. 物流業界の課題

物流業界では、配送需要の多様化、担い手不足、環境負荷低減への要請が同時に進んでいます。特にラストワンマイル領域では、配送品質とコスト競争力を維持しながら、地域特性に応じた柔軟な配送手段を組み合わせることが重要になっています。

2. 日祐・地区宅便の課題と実証

これまでダイレクトメール・ポスト投函型配送・小型荷物配送において、日祐は神奈川県を中心に配送体制を、地区宅便は首都圏を中心に地域密着型の配送網を構築してきました。

両社では、配達員が不在となるエリアや休暇取得時などにおいても安定した配送サービスを提供できるよう、社内スタッフが軽自動車で自転車を配送エリアまで運搬し、自転車による配達を行う運用を採用しています。一方で、軽自動車には自転車を2台までしか積載できないことから、運搬効率の向上が課題となっていました

電動アシスト自転車の貸し出しによる担い手支援も行ってきましたが、坂道が多いエリアや広域エリアでは走行性能や航続距離など体力面での限界があり、一部のエリアではバイクによる配達を行っていました。

今回使用する glafit の電動モビリティはコンパクトな車体により、軽自動車への積載性が高く、これまで2台しか積載できなかった車両を4台まで運搬できるようになります。これにより、1回あたりの運搬台数が2倍となり、配送業務全体の生産性向上が期待できます。

さらに大きな特徴である、車道通行モードと歩道通行モードの切り替え機能に加え、電気モーターで走行するためペダルを漕ぐ必要がないことから、今まで通り自転車で実施していた住宅街などの走行に対

応しつつ、坂道の多いエリアや広域エリアでも運転免許の有無や体力差に関わらず配達が可能になります。また、これまでバイクで対応していた配達の一部を電動モビリティへ置き換えることで、CO₂排出量の削減にも寄与することが期待されます。



配達の様子



配達の様子



積み込みの様子



歩道走行/公道走行モード切替の様子

3. 実証の概要

項目	内容
実施主体	日祐株式会社、株式会社地区宅便、glafit 株式会社
実証テーマ	glafit 製電動パーソナルモビリティを活用した配送効率化・環境配慮型配送・配送人材/配送手段の多様化

対象業務	ダイレクトメール、ポスト投函型配送、小型荷物配送等の一部配送業務（予定）
検証エリア	日祐及び地区宅便の配送ネットワーク内、川崎市・東京23区内を予定
検証項目	配送効率、移動時間、配送可能件数、CO2 排出削減効果、安全性、配達員の使いやすさ、運用コスト、天候・地形・積載条件への適合性等
開始時期	2026 年 7 月以降、順次開始予定

4. 本取り組みで目指すこと

（1）配送効率の向上

電動モビリティの小型性によって配送拠点から担当エリアまでの自転車の運搬にかかっていた輸送効率を高めるとともに、機動性を活かし、住宅密集地や短距離移動が多い配送ルートにおける配送の最適化を図ります。

（2）担い手と配送手段の多様化

電動アシスト機能やコンパクトな車体特性を活かし、体力や運転免許の有無にかかわらず、多様な人材が活躍できる配送環境の整備を目指します。あわせて、エリア特性や商材、配達量に最適な配送手段を組み合わせることで、より柔軟で持続可能な配送体制の構築を目指します。

（3）環境負荷の低減

バイクや軽自動車による配送の一部を電動モビリティへ置き換えることで、エンジン車両への依存を低減し、CO₂排出量の削減を図ります。また、地区宅便が推進する Green 配送ネットワークとも連携し、環境に配慮した持続可能なラストワンマイル配送モデルを広げていきます。

5. 各社の役割

日祐：神奈川県下を中心とした配送現場での実証設計、対象ルートの選定、配送オペレーションへの組み込み、効果測定を担います。

地区宅便：首都圏におけるメール便・ポスト投函型配送等の運用知見を活かし、グループ配送ネットワーク全体への展開可能性を検証します。

glafit：配送用途に適した電動パーソナルモビリティの提供、車両特性に関する知見・安全運用に向けた情報の提供、現場フィードバックに基づく改善検討を担います。

6. 今後の展望

3社は、本実証を通じて得られたデータと現場知見をもとに、配送品質、コスト、環境負荷、安全性の観点から実装可能性を評価します。将来的には、日祐及び地区宅便の配送ネットワークにおける運用拡大に加え、自治体・地域企業・他配送事業者との連携も視野に入れ、新たなラストワンマイル配送の手段として全国への展開を目指します。

7. 代表コメント

日祐株式会社及び、株式会社地区宅便 代表取締役社長 河合秀治

物流業界では、人手不足や配送需要の多様化、環境負荷低減への対応など、多くの課題への取り組みが求められています。私たちは、企業や生活者の大切な想いを届けるとともに、地域社会を支えるラストワンマイル配送の担い手として、より持続可能な配送のあり方を追求してまいりました。

今回の実証は、glafit社との共創により、新たな配送手段の可能性に挑戦する取り組みです。電動パーソナルモビリティの活用を通じて、配送効率の向上と環境負荷低減の両立を目指すとともに、人と地域をつなぐ『届ける力』をさらに拡げてまいります。これからも新しい挑戦を続けながら、地域社会に新たな利便性と安心をお届けしてまいります。

glafit 株式会社 代表取締役社長 CEO 鳴海 禎造

glafitは、電動パーソナルモビリティを単なる移動手段ではなく、社会課題を解決するインフラの一つとして育てていきたいと考えています。今回、日祐様、地区宅便様とご一緒し、ラストワンマイル配送という現場性の高い領域で実証に取り組めることを大変意義深く感じています。特定小型原付をはじめとする新しいモビリティ区分には、移動の効率化だけでなく、担い手や配り方の選択肢を広げる可能性があります。一方で、実装には法令順守や安全運用、現場に合ったオペレーション設計が不可欠です。本実証を通じて、配送分野における具体的な活用可能性を丁寧に検証するとともに、今後の新しい協業領域の広がりにもつなげていきたいと考えています。

会社概要

■日祐株式会社

神奈川県下を中心とする配送ネットワークを有し、ダイレクトメールの企画・制作・印刷・配送までをワンストップで行うプロモーション支援企業です。独自のメール便ネットワークと一貫体制により、クライアントの広告活動を支え、グループの配送基盤にも貢献しています。

【所在地】神奈川県横浜市港北区新羽町 1204

【代表者】代表取締役社長 河合 秀治

【公式サイト】 <https://nichiyu-hd.com/>

■株式会社地区宅便

首都圏を中心にメール便・ポスティングを中心に地域密着型の物流を展開する企業です。小荷物配送サービス「コニポス」など、コストと利便性に配慮した配送ソリューションを提供し、「Green 物流」を理念に持続可能な物流の実現に取り組んでいます。

【所在地】東京都練馬区高松 5-8-20 ジェイ・シティタワー16F

【代表者】代表取締役社長 河合 秀治

【公式サイト】 <https://www.tikutakubin.co.jp/>

■glafit 株式会社

glafit は、電動パーソナルモビリティの開発・製造・販売までワンストップで手がける、和歌山発のハードモビリティベンチャーです。「移動を、タノシメ！」をブランドメッセージに掲げ、「日々の移動を驚きと感動に変え、世界中の人々を笑顔にする」ような、新しい移動体験をお届けするモビリティを開発・提供してまいります。

【所在地】和歌山県和歌山市梅原 579-1

【代表者】代表取締役社長 CEO 鳴海 禎造

【公式サイト】 <https://glafit.com/>

本件に関するお問い合わせ先

日祐株式会社

担当：経営企画室

E-mail： info@nichiyu-group.co.jp

株式会社地区宅便

担当：経営企画室

E-mail：press@tikutakubin.co.jp

glafit 株式会社

担当：広報 安藤・福井

E-mail：pr@glafit.com